

**製品名: Six3/6 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab17924**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	28kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SIX6
別名	SIX6; OPTX2; SIX9; Homeobox protein SIX6; Homeodomain protein OPTX2; Optic homeobox 2; Sine oculis homeobox homolog 6
遺伝子 ID	4990.0
SwissProt ID	O95475
免疫原	抗血清はヒト SIX6 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 121-170

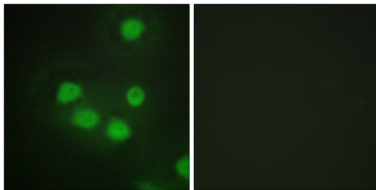
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ショウジョウバエの「sine oculis」遺伝子産物に類似したホメオボックスタンパク質

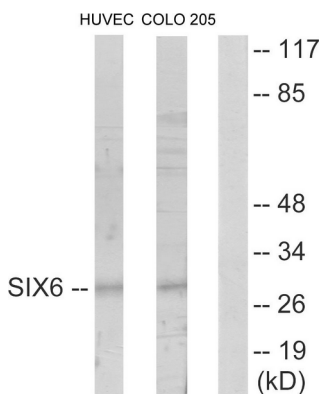
です。この遺伝子は 14 番染色体上の関連遺伝子クラスターに存在し、眼の発生に関与すると考えられています。この遺伝子の欠陥は、白内障 2 型 (MCOPCT2) を伴う孤立性小眼球症の原因の一つです。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、疾患: SIX6 の欠陥は、白内障 2 型 (MCOPCT2) を伴う孤立性小眼球症の原因です[MIM:212550]。小眼球症は、片眼が小さい状態から両眼の眼組織が完全に欠損している状態まで、臨床的に多様な眼形成障害です。角膜や水晶体の混濁、網膜や脈絡膜の癒痕化、白内障などの眼異常も認められる場合があります。機能: 眼の発達に関与している可能性があります。類似性: SIX/Sine oculis ホメオボックスファミリーに属します。類似性: 1 つのホメオボックス DNA 結合ドメインを含みます。組織特異性: 発達期および成人の網膜で発現します。また、視床下部および下垂体領域でも発現します。、

## 研究分野

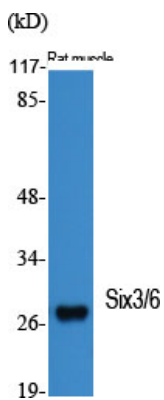
## 画像データ



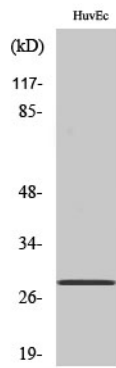
SIX6 抗体を用いた HepG2 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



SIX6 抗体を用いた HUVEC および COLO205 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



Six3/6 ポリクローナル抗体を使用したさまざまな細胞のウェスタン ブロット分析。



Six3/6 ポリクローナル抗体を使用した COLO205 細胞のウェスタンブロット分析。